



昭和大学歯学部だより

2023年6・7・8月号

通算第223号

学祖祭が挙行されました

＜歯学部長 馬場 一美＞

令和5年6月4日(日)に第13回学校法人昭和大学学祖祭が行われました。学祖祭は、本学の学祖である上條秀介博士の御遺徳を称え偲ぶとともに、本学関係者が一堂に会し親睦と絆をより深めるために毎年開催されてきました。コロナ禍の影響で令和2年、3年は開催できませんでしたが昨年から再開し、今年も無事開催することができました。

午前中に都立多磨霊園の上條家墓前にてご親族、役員の皆様と共に墓前報告、献花を行って参りました。午後には、上條記念館の上條ホールにて上條奨学賞授与、理事長講演が行われ、引き続き、同記念館の富士桜にて懇親会が開かれました。多くの参加者の皆様とともに、昭和大学の素晴らしい歴史を共有できる一日となりました。今年はコロナ禍前より多い546名の方にご参加頂きましたが、来年も多くの方にご参加頂きたいと思っております。



昭和大学上條奨学賞(研究業績部門)を受賞しました

＜歯学教育学講座 坂井 信裕＞

このたびは名誉ある上條奨学賞(研究業績部門)を賜り、大変光栄に存じます。今回の受賞に際し、前所属である歯科薬理学講座の高見正道教授をはじめ、共同研究に関わって頂きました先生方、関係各位に心より感謝と御礼申し上げます。

脂質異常症において、食事中の脂質とコレステロールが骨代謝に影響をおよぼすことを示唆した詳細な報告は、これまでほとんどありませんでした。本研究はマウスの餌に含まれる脂質とコレステロール量の配合比によって、硬組織である骨と歯の恒常性維持に異なる影響を及ぼすことを明らかにしました。今後も骨代謝と生活習慣病との関係解明の追求と、昭和大学の研究発展のために邁進していく所存です。



- P.1 【学祖祭開催】歯学部長 馬場 一美教授
【受賞】歯学教育学講座 坂井 信裕教授
- P.2 【受賞】顎関節症治療学部門 菅沼 岳史教授
【受賞】口腔病理学部門 美島 健二教授
【受賞】口腔病理学部門 田中 準一講師
- P.3 【夏季スポーツ大会開催】口腔微生物学講座 桑田 啓貴教授
【研究入門表彰】口腔生化学講座 宇山 理紗講師
【研究紹介】歯周病学部門 大谷 貴之助教
- P.4 【学生実習風景】口腔衛生学講座 弘中 祥司教授
【表彰・受賞】【行事予定】【認定医・専門医取得】

昭和大学上條奨学賞(教育功績部門)を受賞しました

<顎関節症治療学部門 菅沼 岳史>



この度は大変名誉ある上條奨学賞を賜り誠に光栄に存じます。また、小口理事長、久光学長をはじめ歯学部教授会の皆様のご理解とご協力のおかげであり心より感謝申し上げます。私はOSCE委員会発足直後から現在まで23年所属し、2008年まで副委員長、2009年から現在まで14年間委員長を務めております。昭和大学では全国の歯学部にも先駆け、独自のOSCEを導入しましたが、その際の課題の作成や運営に携わったのが始まりです。その後、2005年に正式実施されてから今日までOSCE運営のほか多くの大学に外部評価者として参加してきました。来年度からのOSCE公的化への対応のみならず歯学教育の発展のために今後も尽力して行く所存です。何卒よろしくお願い申し上げます。

昭和大学上條最優秀論文賞を受賞しました

<口腔病理学部門 美島 健二>

この度、昭和大学上條最優秀論文賞を頂戴し、誠に光栄に存じます。論文タイトルは「Human induced pluripotent stem cell-derived salivary gland organoids model SARS CoV-2 infection and replication」であり、筆頭著者で責任著者でもある当部門の田中 準一 講師と私が共同での受賞となりました。田中講師は米国留学中のため私のみの出席となりましたが、令和5年6月4日に上條記念館で挙行された第13回学祖祭にて、上條 由美 副理事長より表彰状が授与されました。論文内容は、ヒトiPS細胞より3次元的に作出した唾液腺組織に新型コロナウイルスが感染し複製することを実験的に示したもので、ウイルス感染伝搬に新たな概念を提案するものとなりました。

今回の受賞は、教室員をはじめ支えて下さる先生方のお力添えによるものと感謝申し上げます。今後も、これまで以上に尽力してまいりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。



昭和大学上條最優秀論文賞を受賞しました

<口腔病理学部門 田中 準一>



このたび2022年度の昭和大学上條最優秀論文賞を受賞しました。対象論文は2022年10月の Nature Cell Biology に掲載された唾液腺再生に関わる研究です。本論文では世界に先駆けてヒトiPS細胞から3次元的な唾液腺組織を誘導することに成功し、このiPS細胞由来の唾液腺組織が発生解析や疾患解析に有用であることを示しました。iPS細胞由来の唾液腺組織の作製は口腔病理学部門で美島教授のもと一貫して行ってきたテーマであり、その論文が今回このような光栄な賞の対象となったことを大変嬉しく思います。本研究は学内、学外の多くの共同研究者のご指導とご協力のもと行われたものであり、この場を借りて感謝申し上げます。

夏季スポーツ大会が開催されました

<大会副会長・口腔微生物学講座 桑田 啓貴>

第55回オールデンタル夏季スポーツ大会が、3年ぶりに開催されました。本大会は昭和大学が全体の事務主幹校として主催しました。再開にあたり、多くの関係の先生方、学生課のみなさん、学生評議委員のみなさんのご協力を得ることで、数々の困難を乗り越えることができました。同時に、テニス、バドミントン、バレーボール、バスケットボール、陸上競技の5部門での競技ごとの主幹校にもなっております。今回の開催自体が、昭和大学にとっての素晴らしい成果です。学生の皆さんは、競技を楽しむだけでなく、学内外の友情も深められるでしょう。大会結果は後日、改めてご報告いたします。(写真;開会式での学生評議委員との記念撮影)



D2, D3「研究入門」の成績優秀者の表彰を行いました

<口腔生化学講座 宇山 理紗>

令和4年度の「研究入門」を履修した学生は、歯学部2年生(D2)6名(現3年生)、歯学部3年生(D3)2名(現4年生)でした。今回、D2からは4名、D3からは1名の学生が優秀者として令和5年6月28日に表彰されました。本選択科目は、学生が10日間、基礎系の研究室で各自設定した目標に向かって研究を行うものです。履修者は実習後に報告書を提出し、その内容を基礎系の各講座・部門の教育職員が評価しました。



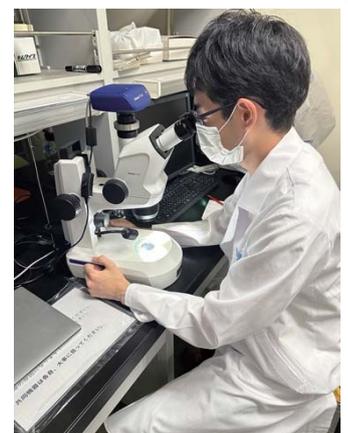
その結果、D2は1位が高野智紀さん、2位が尾鷲りサさんと柴山樹音さん、4位が石川俊三さんとなりました。また、D3は1位が杉木秀光さんとなりました。選ばれた学生達は、高見正道大学院歯学研究科長代行の口腔生化学講座准教授 山田 篤先生より表彰状を授与されました。未知なる基礎研究への探求心と本実習で経験した研究手法および研究遂行能力を是非将来にいかして頂きたいと思います。

～研究紹介～ (歯周病学部門)

<歯周病学部門 大谷 貴之>

歯科保存学講座歯周病学部門では、主にこれまで歯周組織や歯肉溝滲出液、インプラント周囲疾患、全身と歯周疾患の関連性に関する研究や歯石を検出するレーザー医療機器の開発等を行ってまいりました。現在は口腔病理学部門や歯科薬理学講座、薬学部の基礎薬学講座 生物化学部門などにご協力をいただき、「歯肉接合上皮の細胞生物学的、分子生物学的解析」や「歯周病モデルマウスに対する骨吸収抑制薬の影響の分析」、「酸化ストレスや老化が歯周組織の恒常性に及ぼす影響」などの研究を行っております。

今後も歯周病の根絶を究極の目標として山本以下9名の教育職員が5名の大学院生とともに歯周病の原因究明および治療法を提案することで、よりよい歯科医療を支える研究成果を出せるよう努めてまいります。



～学生実習風景～ D2 福祉と健康 高齢者施設実習

<口腔衛生学講座 弘中 祥司>

コロナ禍で2年間中止となっていた、高齢者施設実習が、一部の施設に限定して再開されました。本実習では、口腔ケアとトランスファーの基本を学修し、実際の施設入居者への口腔健康管理を目的として実施しております。個人防護具の着脱や清潔管理も学修しており、緊張しながらも実体験できた事は、学生にとって貴重な経験とします。また、高齢者も若い学生が来所すると、活気が出るなど、良い結果が得られております。また、訪問に際して、ルールを守れない学生も一部いましたが、大多数の学生が、高齢者においては、歯磨きすら難しい事を実地で理解することが出来て良かったと思います。これからの学びに必ずやプラスとなる事と思います。



昭和大学奨学・研究奨励基金研究者表彰

原 真央子 (歯科補綴学部門 助教)
 栗原 舞 (顎顔面口腔外科学部門 助教)
 内田 淑喜 (口腔機能管理学部門 助教)
 向井 友子 (口腔機能管理学部門 助教(歯科))

昭和大学学業成績優秀賞 歯学部受賞者

2年生 末木 佐和子 5年生 村崎 智仁
 3年生 古川 安央 6年生 赤池 宏太
 4年生 古川 愛梨

行事予定

9月21日(木) 大学院秋季修了式
 9月26日(火) 夏季スポーツ大会報告会
 10月 2日(月) 大学院秋季入学式
 10月 8日(日) 総合型選抜入試一次試験
 10月14日(土)・15日(日) 旗ヶ丘祭
 10月17日(火) 解剖慰霊祭
 10月21日(土) 父兄会秋季部会
 10月28日(土) 総合型選抜入試二次試験

認定医・専門医取得

日本歯科麻酔学会 認定専門医
 武田 恵 (歯科麻酔科学部門 助教)
 梶原 里紗 (歯科麻酔科学部門 助教)
 日本歯周病学会 歯周病専門医
 菅野 真莉加 (歯周病学部門 助教)
 日本歯周病学会 歯周病認定医
 清田 萌美 (歯周病学部門 助教(歯科))

編集後記

<口腔生理学講座 中山 希世美>

今年は、夏季スポーツ大会も復活し活気が戻ってきました。まだまだ暑い日が続いています。お体には十分お気をつけ下さい。最後に、お忙しい中ご寄稿くださいました先生方に心より感謝申し上げます。

昭和大学 歯学部だより 通算223号 2023年8月発行

発行責任者：歯学部長 馬場 一美 編集責任者：広報委員会委員長 柴田 陽

6・7・8月号編集委員：中山 希世美 (広報委員会)

〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8 TEL：03-3784-8000

ホームページ：https://www.showa-u.ac.jp